

平成29年4月18日

マスコミ各位

# 福岡の伝統工芸・博多織をモチーフにした新規花壇、見頃

貴社におかれましては、日ごろより海の中道海浜公園の広報にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

**この春初お目見えの、福岡を代表する伝統工芸品である博多織をモチーフにした『博多織文様花壇』が、見頃を迎えました。**博多織文様の「華皿（はなざら）」と「親子縞（おやこしま）」を図案化したデザインとなっています。

スカイシエルターから眺めるとデザイン全体を楽しんでいただくことができます。

ご多忙中のこととは存じますが、取材ならびに記事掲載のほどよろしくお願いいたします。



平成29年4月16日撮影（スカイシエルターから撮影）

## 海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

記者問い合わせ	一般問い合わせ
広報係： きて 切手、ふたむら 二村、かめさか 亀坂 TEL：092-603-1300 FAX：092-603-1199	海の中道管理センター TEL：092-603-1111（代表） FAX:092-603-1199 公園ホームページ <a href="https://uminaka-park.jp/">https://uminaka-park.jp/</a> ★ 最新情報は「うみなか」で検索ください。 ★ 公園フェイスブック <a href="https://www.facebook.com/uminaka.go.jp">https://www.facebook.com/uminaka.go.jp</a>



# 博多文様花壇 ～華やかな華皿デザインと家族のつながりをイメージする親子縞デザイン～

公園のメインゲートである西口近くのカナールに、海の中道フラワーピクニック 30 周年を記念して、この春新たに「博多織」のデザインをモチーフとした『博多織文様花壇』が登場しました。

博多織には、いくつかの織文様があり、博多織文様花壇には、2 種類の文様を取り入れています。華皿は、法要の時に散布する花を盛る器をモチーフにした華やかなデザインです。親子縞は、親が子を守る姿を表現したデザインとなっています。

場所	カナール
規模	約 1,000 m <sup>2</sup> 、約 2.5 万本
状況	見頃（写真は、4/16 に撮影）
見頃	GW くらいまで
花の種類	リビングストーンデーシーを中心に、ピオラ・アリッサム・ペチュニアの春の草花を使用



## リビングストーンデーシー

ツルナ科の一年草。

太陽の陽をうけると光り輝きながら開き、一斉に咲き開くと宝石箱を開いたような豪華さを持つ花です。デーシーと名付けられていますが、キク科の花ではありません。



イベント 30 周年を祝う華やかな華皿デザイン



公園を利用いただている家族の  
つながりをイメージした



## 気軽に伝統工芸に挑戦！博多織ミニがま口キーホルダーづくり開催

博多織工業組合の協力を得て、博多織を使った「ミニがま口キーホルダー」づくりのワークショップを開催します。伝統工芸にふれることのできる機会となっています。博多織を使用したグッズ販売も行います。

開催日	4/29（水・祝）、4/30（日）、5/5（金・祝） ①11：00～ ②13：00～ ③15：00～
開催場所	花時計広場周辺
参加費	500 円（入園料別）
定員	各回 6 名
申込方法	電話にて事前申込（管理センター：092-603-1111）
備考	雨天時決行、当日定員に空きがあれば、受付有。

